

令和5年度 第2回郡上市国民健康保険事業の運営に関する協議会議事要旨

- 1 開催日時 令和5年11月17日（金）午後1時25分～午後2時30分
- 2 開催場所 郡上市役所八幡庁舎4階会議室
- 3 出席者
（出席委員）浅野 勝、和田 明美、山下 優子、竹内 巧治、松田 一雄、石原 誠一
長岡 文男、尾村 忠雄、兼山 悌孝、野田 勝彦、楠 洋司
（欠席委員）蒲 智美、後藤 忠雄、
（事務局）鷺見英樹保険年金課長、山本恵子保険年金課課長補佐
- 4 傍聴者 0人
- 5 議題
 - （1）郡上市国民健康保険税条例の一部改正について（報告）
 - （2）国民健康保険の情勢について
 - ①保険給付費の中間報告
 - ②令和5年度国民健康保険税収納状況
 - ③国民健康保険基金の状況
 - （3）令和5年度の国民健康保険の財政見通しについて
 - （4）国民健康保険税率について
- 6 その他
 - （1）保険行政の動向について
 - ①マイナンバーカードの保険証利用 参加医療機関・薬局数について
 - ②令和4年度特定健診実施状況について
- 7 議事内容
 - （1）郡上市国民健康保険税条例の一部改正について（報告）
 - ・地方税法施行令の一部改正がされ、国民健康保険税について、産前産後に係る所得割額及び均等割額を免除する制度が創設されたため、郡上市国民健康保険税条例の一部を改正するもの。
 - ① 対象者：出産する予定の被保険者または出産した被保険者
 - ② 免除内容：出産被保険者に係る国保税（所得割額及び均等割額）の出産予定月の1か月前から出産予定月の翌々月までの4か月間を免除
※多胎妊娠の場合は出産予定月の3か月前から出産予定月の翌々月の6か月間免除
 - （2）国民健康保険の情勢について
 - ①保険給付費の中間報告
 - ・保険給付費の月別状況の報告
 - ・保険給付費一人当たりの月別状況の報告
 - ②令和5年度国民健康保険税収納状況
 - ・9月末収納率：29.48%（前年度：29.18%）
現年度分：34.36%（前年度：34.06%）
過年度分：10.67%（前年度：9.10%）
 - ③国民健康保険基金の状況
 - ・本年度、国民健康保険事業特別会計へ9千万円繰り入れを予定

- ・基金への積み立ては利息分等の40万2千円の予定であるため、令和5年度末の基金残高は2億3千万円程度となる見込み
 - ・令和6年度の基金取り崩しは、現在のところ2億8百万円を予定
- (3) 令和5年度の国民健康保険の財政見通しについて
- ・令和5年度国民健康保険事業特別会計の決算予測
 - 歳入合計4,619,028千円、歳出合計4,611,357千円
 - 差引残額7,671千円と予測
- (4) 国民健康保険税率について
- ・新型コロナの影響、物価の高騰等に鑑み令和6年度も税率を据え置く方向である
 - ・被保険者数と保険税収納額が減少しているため一人当たりの保険税収納額は減少傾向にあるが、保険給付費は減少していないため一人当たりの保険給付費は増加傾向にある
 - ・一人当たりの保険税収納額と一人当たりの保険給付費の乖離が郡上市国保の負担分となり、その乖離は今後も大きくなると予想されているため、保険税収納額を増やし保険給付費を抑える必要がある
 - ・保険給付費を抑えるために医療費の適正化や特定健診等の保健事業による健康維持を図ることはもちろんであるが、被保険者数が減少している中、保険税の収納額の増加を望むことは困難であるため、今後国民健康保険税率の見直しが必要となる
 - ・賦課限度額の引き上げについて、令和6年度から後期高齢者支援金分を2万円引き上げ24万円とし、限度額の合計104万円を106万円とする方針が厚生労働省から提案されている（現時点では正式なものではない）

その他

(1) 保険行政の動向について

①マイナンバーカードの保険証利用 参加医療機関・薬局数について

- ・市内57施設（R5年10月29日現在）
 - 医科：病院5施設、診療所18施設
 - 歯科：診療所15施設
 - 薬局：19施設

マイナンバーカードの健康保険証の利用申し込み状況

- ・R5年4月末 4,868枚 申込率55.49%

②令和4年度特定健診実施状況について

- 59.2% ※県内4位（令和3年度：57.8%）
 - 男性 57.2%（令和2年度：55.6%）
 - 女性 61.4%（令和2年度：60.2%）